三庄小学校 校長室だより

東みよし町立
三庄小学校
校　長　室

R8.1. 30

新しい年が始まり　やる気にあふれています

新しい年がスタートし、早くも二月を迎えようとしています。厳しい寒さの中でも、子供たちは元気に外で遊んだり、学習に集中したりと前向きに頑張る姿が見られます。

今、本校の児童玄関は、あたたかい空気に包まれています。「めざせ！うれしかったこと、がんばったこと百五十プロジェクト」「百五十のあったか言葉」や励ましの習字など、六年生が中心に進めている「三庄PBS」の取組の成果が掲示されています。見るだけで心が温かくなります。

今年初めには、他県での学校内のいじめ暴力事件が大きなニュースとなりました。いじめや暴力・暴言はあってはならないことです。この事案を自分事と考え、本校では、互いを思いやりポジティブな行動を広げ、いじめや暴力や暴言を許さない学校の風土をみんなの力で作っていきます。

二月一日は今年度最終の授業参観日です。子供たちの成長を見ていただき励ましの言葉をお願いします。

職場体験学習

一月十六日、今年初めての取組として、六年生が地域の農業を営む方のご協力を得て、職場体験学習を行いました。

職場体験は、働く地域の方と接することや実際の知識や技術・技能に触れることで、学ぶことや働くことの意義を理解し、生きるという尊さを実感できることをねらいとしています。

今回は、三軒の農家に分かれて伺い、干し大根作り、苺の世話と収穫、苺大福作り等について体験させていただきました。

農家の皆さんに快くお引き受けいただき、子どもたちが分かりやすく仕事ができるように準備いただいたお子どもたちは、働くことの難しさや働きがいなどを学び、貴重な体験をすることができました。

園との交流

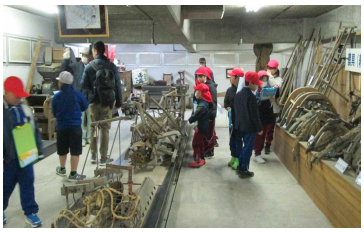
一月二十二日に、五年生がこども園と保育園の園児の皆さんを招待し交流を行いました。

この日のために、園児のみんなに楽しんでもらおうと、計画を立て一生懸命に練習を重ねました。折り紙で思い思いのものを折ってプレゼントも用意しました。読み聞かせやゲーム等どの活動も喜んでもらうことができ、達成感を味わうことができました。

来年には、交流した園児の皆さんが入学してくることを心待ちにしている様子でした。

歴史民俗資料館見学

一月二十七日、三年生が社会科の「昔の道具」の学習で、歴史民俗資料館に見学に行きました。縄をなう機械や石臼、鉄砲風呂、洗濯板などについて、館長さんをはじめ地域の方々が当時の暮らしや道具について分かりやすく説明してくれました。昔の人の知恵や今と昔の生活の違いについて考えを深めました。

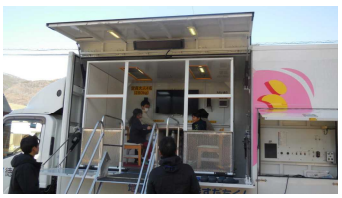


避難訓練・起震車体験

一月九日から十五日にかけて、避難訓練や防災教室、起震車体験、防火扉の使用など防災について全校で学習しました。

地震と火災を想定した避難訓練では、防火扉の使い方も体験し、自分でよく考えて安全に避難することを学びました。

起震車体験では、南海トラフ大地震を想定した震度5～7の揺れを体験しました。激しい揺れの中で自分がどのように身を守るべきかを考えると共に地震の怖さを実感しました。四年生は、洪水による災害について、六年生は自分でできるボランティアについて社会福祉協議会の方から話を聞いて防災について考えました。有事の際を想定し、ご家庭でもお子さまと防災について話し合い、災害への備えができるようご協力をお願いします。



駅伝練習

二月十四日に開催される三好郡市駅伝大会に向けて、放課後練習をしています。一人一人が一、六キロを自己ベストタイムでつなぎ、走りきることを目指して頑張っています。苦しさを乗り越えて走り終えたときの爽快感を味わいながら走り抜く姿をとても頼もしく思います。